

1次関数

年 組 名前

/ 8

■ グラフが次の条件を満たす1次関数の式を求めなさい。

① 切片が -3 で、点 $(-4, -23)$ を通る

② 切片が -1 で、点 $(3, -22)$ を通る

③ 切片が 12 で、点 $(-1, 10)$ を通る

④ 切片が 4 で、点 $(2, -2)$ を通る

⑤ 切片が -11 で、点 $(8, 53)$ を通る

⑥ 切片が 7 で、点 $(-7, -35)$ を通る

⑦ 切片が -8 で、点 $(6, -14)$ を通る

⑧ 切片が 6 で、点 $(-5, 26)$ を通る

1次関数

年 組 名前

/ 8

■ グラフが次の条件を満たす1次関数の式を求めなさい。

① 切片が -3 で、点 $(-4, -23)$ を通る

切片が -3 であるから、
この1次関数を $y = ax - 3$ と表すことができる。
これが点 $(-4, -23)$ を通るので、
 $-23 = -4a - 3$
これを解くと、 $a = 5$
よって、 $y = 5x - 3$

$$y = 5x - 3$$

② 切片が -1 で、点 $(3, -22)$ を通る

切片が -1 であるから、
この1次関数を $y = ax - 1$ と表すことができる。
これが点 $(3, -22)$ を通るので、
 $-22 = 3a - 1$
これを解くと、 $a = -7$
よって、 $y = -7x - 1$

$$y = -7x - 1$$

③ 切片が 12 で、点 $(-1, 10)$ を通る

切片が 12 であるから、
この1次関数を $y = ax + 12$ と表すことができる。
これが点 $(-1, 10)$ を通るので、
 $10 = -a + 12$
これを解くと、 $a = 2$
よって、 $y = 2x + 12$

$$y = 2x + 12$$

④ 切片が 4 で、点 $(2, -2)$ を通る

切片が 4 であるから、
この1次関数を $y = ax + 4$ と表すことができる。
これが点 $(2, -2)$ を通るので、
 $-2 = 2a + 4$
これを解くと、 $a = -3$
よって、 $y = -3x + 4$

$$y = -3x + 4$$

⑤ 切片が -11 で、点 $(8, 53)$ を通る

切片が -11 であるから、
この1次関数を $y = ax - 11$ と表すことができる。
これが点 $(8, 53)$ を通るので、
 $53 = 8a - 11$
これを解くと、 $a = 8$
よって、 $y = 8x - 11$

$$y = 8x - 11$$

⑥ 切片が 7 で、点 $(-7, -35)$ を通る

切片が 7 であるから、
この1次関数を $y = ax + 7$ と表すことができる。
これが点 $(-7, -35)$ を通るので、
 $-35 = -7a + 7$
これを解くと、 $a = 6$
よって、 $y = 6x + 7$

$$y = 6x + 7$$

⑦ 切片が -8 で、点 $(6, -14)$ を通る

切片が -8 であるから、
この1次関数を $y = ax - 8$ と表すことができる。
これが点 $(6, -14)$ を通るので、
 $-14 = 6a - 8$
これを解くと、 $a = -1$
よって、 $y = -x - 8$

$$y = -x - 8$$

⑧ 切片が 6 で、点 $(-5, 26)$ を通る

切片が 6 であるから、
この1次関数を $y = ax + 6$ と表すことができる。
これが点 $(-5, 26)$ を通るので、
 $26 = -5a + 6$
これを解くと、 $a = -4$
よって、 $y = -4x + 6$

$$y = -4x + 6$$